

つの生活圏域として、その圏域のさまざまな課題等を取りまとめる役割を担うコーディネーターへの経費で、NPO法人しいのみに委託している。

次年度も個人の耐震改修に補助を

■木造住宅耐震改修設計費補助金 1500万円
■集会所耐震補強事業の事業費補助金 255万円

Q 水野 佐知 議員

木造住宅耐震改修設計費補助金の内容は、また、集会所耐震補強事業費補助金は、どこに集会所か。

A 村越 情報防災課長

木造住宅耐震改修設計費補助金は、今、個人の方の耐震改修を進めており、個人の方の耐震設計に補助するもの。

また、集会所耐震補強事業の補助金は、藤縄集会所の診断、設計、改修を予定している。

令和7年度 特別会計予算

保険給付費減額で前年度比約24%減

●国民健康保険事業特別会計予算
総額は16億8126万円。前年度比で5億2244万円、23・7%の減額。この減額の主な要因は、保険給付費の減額。内容は、昨年度と同様の予算。 可決（全員）

代診医師委託料増で前年度比約17%増

●国民健康保険直診特別会計予算
総額は7455万円。前年比で1076万円、16・9%の増額。主な要因は、代診医師に係る委託料等の増額。内容は、昨年度と同様の予算。 可決（全員）

13・0パーセントの減額。主な要因は、人件費の減によるもの。

●後期高齢者医療保険事業特別会計予算
総額は2億6692万円。前年度比で1101万円、4・3%の増額。主な要因は、後期高齢者医療広域連合納付金の増額によるもの。内容は、昨年度と同様の予算。 可決（全員）

納付金減で前年度比約4%増

●宮川奨学資金特別会計予算
総額は1088万円。前年度比で272万円、20%の減額。内容は、昨年度と同様の予算。 可決（全員）

●給与等集中処理特別会計予算
総額は14億7713万円。前年度比で1734万円、1・2%の増額。内容は、昨年度と同様の予算。 可決（全員）

保険給付費減額で前年度比約1%減

●介護保険事業特別会計予算
総額は18億2841万円。前年度比で1789万円、1・0%の減額。主な要因は、保険給付費の減によるもの。内容は、昨年度と同様の予算。 可決（全員）

水道料金減続く中 資材などの高騰が

●水道事業特別会計予算
収益2億7120万円に対し、費用が2億9761万円、2640万円のマイナスとなっている。要因は、給水栓数の減少により水道料収入の減少が続く中、電気料や労務

費、資材等の高騰による支出増加が挙げられる。このマイナス分については、繰越利益剰余金で補てんとしている。

また、施設の整備、改良として、ろ過施設の建築工事、機器工事を行うとともに、配水管布設替及び耐震化工事等を予定している。 可決（全員）

●情報センター事業特別会計予算
総額は1億1615万円。前年度比で146万円、1・3%の増額。主な要因は、放送サービスに係る委託料の増加や、愛媛朝日テレビの受信設備の更新に伴うもの。その他の内容は、昨年度と同様の予算。 可決（全員）



常勤医師体制となつて
いる拳ノ川診療所

●住宅新築資金等貸付事業特別会計予算
総額は215万円。前年度比で7万円、3・3%の減額。主な要因は、債務者の返済が進んだことによるもの。内容は、昨年度と同様の予算。 可決（全員）

●集落排水事業特別会計予算
農業集落排水事業特別会計と漁業集落排水事業特別会計を合わせたもの。総額は5009万円。この事業に加入の家庭の汚水処理の費用で、使用料等により運営するもの。令和7年度の新たな設備投資は予定せず、支出として、企業債元金償還金2713万円を計上している。 可決（全員）

●集落排水事業特別会計
農業集落排水事業特別会計と漁業集落排水事業特別会計を合わせたもの。総額は5009万円。この事業に加入の家庭の汚水処理の費用で、使用料等により運営するもの。令和7年度の新たな設備投資は予定せず、支出として、企業債元金償還金2713万円を計上している。 可決（全員）

●住宅新築資金等貸付事業特別会計
総額は215万円。前年度比で7万円、3・3%の減額。主な要因は、債務者の返済が進んだことによるもの。内容は、昨年度と同様の予算。 可決（全員）